

平成30年第2回定例会（9月議会）
産業観光委員会・分科会 提出資料

平成30年 9月14日
観光文化スポーツ部

【所管事項関連】

スポーツ振興課 新スタジアム整備構想策定協議会における検討状況 ----- 1
（中間報告）について

新スタジアム整備構想策定協議会における検討状況（中間報告）について

スポーツ振興課

新たなスタジアムの整備について、建設場所、施設の規模及び機能、財源等を検討するため、平成30年5月に設置した新スタジアム整備構想策定協議会では、幅広い分野の専門家を交えた専門委員会を中心として検討を行ってきたところであり、今後、コンサルタント会社による調査結果などを踏まえ、より具体的な協議を進めていくこととしている。

1 協議会・専門委員会の開催状況

第1回協議会	5月 9日(水)
第1回専門委員会	6月 5日(火)
第2回専門委員会	6月29日(金)
第3回専門委員会	7月20日(金)

2 確認された事項等

(1) 第1回協議会

- ・「秋田市の市街地」に建設することを基本として検討する
- ・スタジアムの規模についてはJ2基準（1万人収容、天然芝使用等）を満たすものを前提に検討する
- ・建設は行政主導により進める

(2) 第1回・第2回専門委員会

- ・調査対象地を3ヵ所（秋田市八橋、秋田市手形学園町、秋田市川尻大川反）とする
- ・協議会として調査すべき項目をとりまとめ、コンサルタント会社に委託するものと専門委員会が行うものとに区分

<コンサルタント会社に調査委託する項目>

- ・広さ（利用可能な面積、スタジアム及び駐車場等の配置案等）
- ・アクセス（交通手段ごとの来場者予想、利便性、混雑予想等）
- ・概算事業費（建設費及び維持管理費、開閉式屋根の有無による建設費及び維持管理費の差異等）
- ・民間資本等の活用可能性（付加機能の建設及び維持管理における民間資本等の活用可能性等）
- ・事業収支（開閉式屋根、付加機能及びその他の施設の有無ごとの年間事業収支等）
- ・建設に要する期間、経済効果 等

<専門委員会が調査する項目>

- ・法的規制
- ・地権者の意向
- ・利用者（利用する可能性がある者及びその頻度（県内競技団体等））
- ・その他（利用できる補助金や地方債、返還すべき補助金等）

(3) 第3回専門委員会

- ・コンサルタント会社への調査委託契約に必要な企画提案競技実施要領と仕様書を作成

3 コンサルタント調査委託契約の概要

協議会として、8月7日に開催した企画提案競技審査会で2者の提案を審査し、8月29日に契約した。

- ・委託先：パシフィックコンサルタンツ株式会社
- ・委託金額：7,830,000円
- ・委託契約期間：平成30年8月29日から平成31年3月31日まで
- ・委託内容：上記調査項目にかかる調査報告書を平成30年12月31日までに提出すること
専門委員会が調査する項目についての助言・支援
協議会が作成する最終報告書の作成支援等

4 今後の方向性・スケジュール

今後、専門委員会において必要な調査を実施するとともに、委託先から提出される報告書を踏まえ、専門委員会による調査結果と併せ、内容の精査・確認をし、協議の上、最終報告書を取りまとめる。

- | | |
|--------|---|
| 9月～12月 | 専門委員会での調査・協議（随時）
専門委員会でもコンサル委託調査進捗状況等報告を確認 |
| 1月 | 専門委員会でも報告書の内容の精査・確認 |
| 1月～2月 | 協議会で最終取りまとめ |
| 2月 | 議会報告 |

【参考】協議会・専門委員会の構成

協議会：秋田商工会議所、県、秋田市、男鹿市、由利本荘市、にかほ市

専門委員会：協議会メンバー、

県体育協会、ブラウブリッツ秋田、県ラグビー協会、秋田経済同友会、
県商工会連合会、日本政策投資銀行、県サッカー協会、Jリーグ、筑波大学、
パシフィックコンサルタンツ(株)、県営繕課

※ 必要に応じて協議会で追加選任